

- 1 日 時 令和2年10月18日(日曜日) 9:00~12:00
2 活動場所 トラスト14号地(町・県有地)C・D・E地区
3 集合場所 緑地公園前(三芳町運動運動公園グラウンド東側)
4 活動目的 林内の集積した枝の処理
5 活動内容 集積した枝を集めてチップにする。
6 作業レベル 中級
7 担当世話役 原
8 道 具 ヘルメット、手袋、マスク、ノコギリ、紐、ごみ袋、リヤカー、救急箱
9 荒天対応 急な雨、又は強風のときは、中断乃至中止とします
10 トイレ着替 芝生公園又は弓道場トイレ

タイムスケジュール

- 8:30 受付
8:50 世話役・関係者打ち合わせ
9:00 集合
9:05 開会、出欠確認、作業説明ほか
ストレッチ
9:15 作業開始(適宜休憩)
11:30 作業終了・用具確認
11:40 終了

作業内容

①枯枝・伐採した枝等の集める

- ・トラスト14号地内(町有地・県有地)の積み置きしている枝や足元に落ちている枝をリヤカーに積み、C地区の指定した場所に集積する。
- ・28日の整備活動で集めた枝等をチップにします。直径20cmまでの枝を運んでください。
- ・長さの指定はありませんが、長い物は運びやすい大きさにノコギリで切ってください。

10月28日(水)にさいたま緑のトラスト協会の協力でトラスト14号地の整備活動を実施します。

《活動内容》

- ・他の号地で伐採作業等をやられている伐倒隊の方にご協力いただき枯損木処理作業を行います。
- ・粉砕機(チップパー)で、林内に積み置きしている枯枝等をチップにします。

紅葉シーズン!!

○紅葉狩り

紅葉を見に出かけることを「紅葉狩り」と言い、万葉集の中にも「紅葉」や「黄道」言う言葉が出てきます。「狩り」はもともと獣や野鳥などを捕まえることを指しますが、やがてキノコや果物の採取の他に草花を眺める行為にも使われることがあるそうです。行事として、「紅葉狩り」を楽しむようになったのは、室町時代以降と言われております。宮廷や貴族の優雅な遊びであり、狩猟をしない貴族が自然を愛でることを「狩り」に例えたとする説もあります。一般の人々が紅葉を楽しむようになったのは江戸時代の中頃からだったそうです。

○葉がきれいに色づく条件

同じ種類の木でも、場所や樹齢によって色の付き方が変わります。きれいに色づく条件としては次の3点です。

- ①日中は秋晴れが続き、一定量の日差しが差し込み葉が十分に太陽光を浴びることが必要です。
- ②夜は、急激に冷え込むと紅葉にとっては好条件です。昼間と夜の気温差が大きいと深みのある赤い色になると言われています。
- ③晴天続きでも紅葉には良くありません。雨が降らず大気が乾燥しすぎると、せつかく色づいた紅葉も枯れてしまいます。豪雨や台風などで葉が落ちてしまうこともあります。ある程度の湿度を保つよう適度な降水量が必要です。

次回活動

- 日 時 令和2年11月15日(日)
午前9時~正午頃まで
場 所 トラスト14号地(県有地)(C・D地区)
内 容 下草刈り、除伐、林内整備